

知識生かし社会に貢献

静岡理工科大・大院卒業式



卒業生代表で答辞を述べる長沢さん＝袋井市の静岡理工科大で

袋井市の静岡理工科大で十二日、第二十二回卒業証書授与式があり、理工学部と総合情報学部で二百八十一人、大学院理工学研究科で十五人の計二百九

十六人が卒業し、社会の第一線に踏み出した。

野口博学長は式辞で「合理的なものごとをとりえる。しなやかに困難に対応する。つら

い経験から学び成長する。このようにポジティブに、自分らしい働き方、生き方をしてほしい」と励ました。

卒業生を代表して、総合情報学部人間情報デザイン学科の長沢貴志さんが「大学で得た知識と経験を生かし、創造力と積極性を持って社会と技術の発展に貢献したい」と答辞を述べた。

(飯田時生)